

第1回東久留米市スポーツ健康都市宣言起草委員会 会議要録

■開催概要

【開催日時】	令和元年10月29日(火) 18:30~19:45
【場所】	東久留米市役所 庁議室
【出席者】	並木市長 委員：井部委員、尾身委員、栗田委員、島崎委員、出張委員、仲俣委員、前田委員、山村委員 事務局：企画経営室長、企画調整課長、他4名

■議事

1. 開会

一事務局より開会の挨拶

2. 市長挨拶

皆さまにおかれましては、「東久留米市スポーツ健康都市宣言起草委員会」委員を快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。

本市では、この間、様々な都市宣言を行ってきておりまして、都市宣言というもの自体は、法的な拘束力は持たないものの、市の内外にその精神に基づく市政が行われていること、行おうとすることを表明している、ということになるわけです。

さて、来年2020年は、申し上げるまでもなく、東京では2度目を迎える東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。また、本市では、1970年の市制施行から数えて50年目という節目の年でもあります。この記念すべき年に、皆さまに書き起こしていただく宣言文を發表しよう、という考えに至りました。

一般に、スポーツが健康に良いということはよく言われることですが、「人生100年時代」という言葉が聞かれるようになり、健康寿命の延伸ということの意味は益々重要になってきていると感じています。スポーツをすることの効果は、健康づくりということ以外にも様々あるかとも思っています。スポーツを楽しんで行うこと通じて、活力ある、そして誰もがいきいきと過ごせる東久留米市になって欲しい、そう思っています。

皆さまはそれぞれにご活躍されている団体からのご推薦ということではありますが、会議の場では、所属やお立場に囚われることなく、一個人としての、これまでのご経験からのご発言をいただき、自由闊達なご議論がなされますようご期待申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

3. 東久留米市スポーツ健康都市宣言起草委員会設置要綱について

一事務局より「資料1 東久留米市スポーツ健康都市宣言起草委員会設置要綱」に基づき説明

4. 委員会の運営方法について

一事務局より「資料2 会議の公開に関する指針」に基づき説明

【事務局】会議録については、審議経過が分かる程度の要点筆記とさせていただきます、発言

者の個人名はふせた上で、ホームページ等で公開させていただく。

5. 委員の委嘱

→市長より委嘱書交付

6. 委員自己紹介・事務局紹介

→各委員より自己紹介及び事務局紹介

7. 委員長の互選及び副委員長の指名

起草委員会設置要綱第4に基づき、出張委員が委員長に互選され、井部委員が副委員長に指名された。

8. 東久留米市スポーツ健康都市宣言 策定方針等について

→事務局より、「資料3 東久留米市スポーツ健康都市宣言策定方針」、「資料4 東久留米市スポーツ健康都市宣言（イメージ）」、「資料5 他市のスポーツ健康都市宣言」、「資料6 市民のスポーツ実施状況と健康寿命について」、「参考資料 東久留米市のその他の都市宣言」に基づき説明

9. 今後のスケジュールについて

事務局より、「資料7 スポーツ健康都市宣言 策定スケジュール」について説明後、今後の進め方について意見交換を行った。

【委員】 宣言文に入れたい内容やキーワードを次回までに考えてくるのはいかがか。

【委員】 キーワードを出していく方法は良いアイデアだと思う。

【委員長】 それでは、次回までに宣言文に入れたい内容を考えてきてもらい、キーワードを出していくこととする。

10. その他

→事務局より第2回、第3回起草委員会の日程について確認

→第2回は令和元年11月26日、第3回は令和2年1月21日に決定した。

→以上→